

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5444552	2014/01/10	分子ビーム発生装置及び分子堆積装置	導入チャンバ内に不揮発性分子の液滴を噴霧し、液滴を正電荷又は負電荷に帯電させて、この帯電した液滴を間欠的に真空チャンバ内に導入することができる構成にしたことにより、正電荷又は負電荷に帯電した不揮発性分子の分子ビームをパルス化することができる。また、パルスノズル部の電磁弁の開閉を制御することにより、分子ビームの照射タイミング及び照射時間を任意に設定することができ、制御性の良い分子ビームを生成することができる。
5448034	2014/01/10	通信接続装置	ネットワーク選択処理部を備えることにより外部ネットワークの種類や通信方式を自動的に選択することができる。また、再選択指示により、ネットワークの再選択処理を任意のタイミングで行うことができる。
5448158	2014/01/10	アンテナ測定方法、アンテナ校正方法	アンテナ係数及び利得の校正の際に、送受信アンテナ間で測定される伝搬損を送受信アンテナ間の距離を変化させて多数測定し、これを位相補償して合成することにより、周囲物体からの反射の影響およびそれによる誤差を低減することができる。
5453628	2014/01/17	非導電性ナノワイヤー及びその製造方法	有機モット絶縁体となる原料を用い、電極の形状や印加電圧を所定の条件とした電解法により、有機モット絶縁体である非導電性ナノワイヤーを製造する。この方法により、微細な非導電性ナノワイヤーを効率的に得ることができる。
5454763	2014/01/17	文の対中の単語対応付装置及びそのコンピュータプログラム	第1の言語と第2の言語との入力文対において、単語を対応付けるための装置に関し、ダイス係数、POSタグ、語幹、Bi-dic尺度、又は単語対の相対的な文の位置、又はこれら素性のいずれかの組合せを含む、ユニグラム素性を計算し、対応付けを行うことにより、扱われる言語の対に関わりなく、相当の再現率で高い精度を達成することができる。
5458411	2014/01/24	撮影画像表示装置、撮影画像表示方法、及び撮影画像によって出力される電子地図	デジタルカメラの撮影画像を電子地図と関連付けて表示する技術に関し、抽出した方向情報から方向情報に対応する方向にキャラクタの顔の向きを合わせた頭部画像を生成し、電子地図上に頭部画像を重ねて表示することにより、撮影位置を地図上に表示すると共に頭部の向きを視覚的に表現することができる。特に、頭部画像は方位だけでなく仰角についても向きを直感的に把握しやすく、撮影画像とその撮影情報を伝達するのに適している。
5458428	2014/01/24	運動機能評価装置、およびプログラム	脳卒中などの患者の障害レベルを検知できる運動機能評価装置等に関し、被評価者が身体の一部を動かした場合の身体の一部の位置を示す複数の位置情報をもとに、軌道の曲率情報を取得することにより、身体の一部の機能評価を適切に行うことができる。
5463533	2014/01/31	電磁界プローブ装置	偏向調整手段の液晶偏向器の印加電圧を制御することによって光軸の屈曲角度を調整することが可能となる。また、機械的な光軸の調整機構に換えて、より小型軽量の液晶偏向器を用いることで、プローブ装置の小型化と軽量化を実現することができる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5463534	2014/01/31	イオノグラム電離圏エコーの自動偏波分離、及び自動読取方法	イオノグラム上に現れるOモード、Xモード電離圏エコーの形状類似性を利用した信号候補点のモード分離アルゴリズム、及びXモード点情報を利用した抽出Oモード点の信頼性評価アルゴリズムを、公知の汎用画像用曲線抽出アルゴリズムと組み合わせる事で、イオノグラムからOモード電離圏エコーのみを自動的に読み取ることを実現する。これにより、人の手を離れた自動読取が可能となり、客観的な電離圏電子密度の高度分布を連続、かつリアルタイムで取得する事が可能となる。
5464360	2014/01/31	移動体通信における改良された端末情報管理方式及び通信方式を実現するメッシュ型ネットワーク及び基地局	ネットワークを利用した移動体通信に関し、メッシュ型ネットワークの各基地局間のL3通信トンネルを新しい通信方式を用いて効率的に利用することによって、移動体通信をネットワークを用いて容易に実現する。
5467414	2014/02/07	光機能導波路	電気光学効果に優れたニオブ酸リチウム基板に形成された基板内光導波部分、或いは、異種材料光導波路に対向する表面側に形成したTi若しくはプロトンを導入した基板内光導波路のいずれか一方と、加工性に優れた異種材料光導波路とを組み合わせることによって、高度な加工技術を要することなく、小型で且つ高速な光機能導波路を実現することができる。
5470577	2014/02/14	携帯端末送信電力測定装置	携帯端末からの送信電力を通常携帯端末本体に内蔵されている内部アンテナを使わずに外部アンテナから送信することで、頭部ファントムと外部アンテナとの関係を変えずに、種々の携帯電話機の測定を行うことができる。また、姿勢制御を行って基地局との向きを保って測定できるため、基地局との位置関係による送信電力の変化を容易に測定でき、測定の効率化が図れる。
5470578	2014/02/14	離焦点フェーズドアレー給電反射鏡アンテナの低サイドローブマルチビーム用励振分布導出方法	中心拘束点と、サービスエリアの周り4点のエリア端拘束点についての利得条件を設定し、全拘束点での利得条件を満たすように、位相と振幅を再補正することを繰り返す。これにより、低サイドローブマルチビームを生成する励振分布を導出する際に、作業を自動化することが可能になり、また、これまで試行錯誤的に行われてきたビームのサイドローブレベル低減のための作業時間に比べて短縮が可能になる。
5470579	2014/02/14	広帯域単指向性アンテナ	八木宇田アンテナと同様に導波器と反射器を備えるが、広帯域に単指向性を得ることができ、指向性方向を大幅に短縮して低姿勢にすることにより、筐体面に貼り付けるように設置することができる。
5470589	2014/02/14	ファイバフェーズ検知装置	ファイバフェーズによる周期信号を含む所定周波数帯域成分を抽出し、所定値以上の変化を検知した時に警告する。これにより、レーザ光が伝搬する光ファイバにおけるファイバフェーズの発生を早期に検出して被害の拡大を防止することができる。
5470620	2014/02/14	異表記取得装置、異表記取得方法、およびプログラム	教師あり機械学習法により、各用語対が異表記の用語対であるか否かを判断し、異表記取得装置により判断結果を出力することにより、精度の高い異表記の用語対抽出をすることができる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5470634	2014/02/14	指向性ビームを用いた無線通信を行う無線通信システム及び無線通信方法	アソシエーション処理中に指向性ビームを用いることにより、クワジオムニビームを用いる必要がなく、受信側デバイスのアンテナでのゲインを高くすることができる。また、隠れノードでの干渉を回避することもできる。
5470649	2014/02/14	短距離無線通信システム及び方法	小型のセンサを人体に装着して人体の治療や診断を行う短距離無線通信システムに関し、各センサのタイマー精度が異なる場合においても、センサ側でのデータ待ちの機会を極力少なくすることにより、センサ側の消費出力を低減させることができる。
5470652	2014/02/14	無線通信システム、干渉防止方法	一以上のデバイスとコーディネータ間で無線通信を行う無線通信システムにおいて、各無線通信ネットワークにおけるコーディネータは、スキャンング期間に他の無線通信ネットワークにおけるコーディネータから発信された共存通知信号を取得した場合には、他の無線通信ネットワークとの間で通信干渉を防止するための制御を行う。これにより、共存通知信号をスキャンングしたコーディネータが、自らの近辺において他のコーディネータ、ひいてはその無線通信ネットワークが存在していることを識別することが可能となり、他の無線通信ネットワークとの間で通信干渉を防止するための制御を行うことができる。
5470654	2014/02/14	超伝導単一光子検出器および超伝導単一光子検出器の実装方法	窒化ニオブ配線は、所定のバイアス電流が流れるよう、伝送線路を介してバイアス源に接続し、超伝導状態において使用され、窒化ニオブ配線に光子が入射した際の窒化ニオブ配線の抵抗変化に基づいて、光子を1個ずつ検出し、レンズからの出射光が、所定のビームウェスト直径となるよう、レンズの先端から窒化ニオブ配線までの距離を調整した、超伝導単一光子検出器を提供する。これにより、受光素子のサイズに適合した高効率光結合を実現できる。このため、小面積から大面積に亘る様々なサイズの受光素子を用いても、超伝導単一光子検出器のシステム検出効率が、従来の超伝導単一光子検出器よりも向上するように構成することができる。
5471106	2014/02/14	ネットワーク型音声翻訳における伝達情報に基づくサーバ及びモデル選択	音声翻訳システムにおいて、辞書に用語の情報が一時的に存在しない場合でも、音声認識・翻訳・音声合成の各部を複数とすることで自動的に必要な情報を取得する。これにより、ある辞書に存在する用語の情報が他の辞書には存在しない等の不整合を解消することができる。
5472850	2014/02/14	パルスポジション変調雑音秘匿通信方式	パルス位置変調を効果的に用いることができるように人為的に雑音を加え、共通鍵量子暗号システムをカスタマイズすることで、秘匿性の高いパルス位置変調を達成することができる。さらに、パルス位置変調方式に基づく共通鍵量子暗号技術であれば、デコイパルスを実効果的に含めることができるため、より秘匿性の高い通信システムを提供することができる。
5476554	2014/02/21	電界測定装置	複屈折結晶を使用した4分の1波長板に代わって同等の作用をもつ光ファイバーを用い、プローブ先端の光学系において光の空間での伝搬する部分を少なくしたことによって反射、拡散を行う界面による光量損失を少なくできる。また、主要な光学部品は全て光ファイバーあり融着接続を用いることで機械的に安定した機構を実現できる。これにより、揺動で測定値が変動しない電界測定装置を実現する。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5476560	2014/02/21	導電性ナノワイヤによる磁気スイッチング素子	π 電子系を有する有機化合物からなるナノワイヤに所定量の磁場を印加することで、ナノワイヤの伝導性を著しく変化させることができ、電子機器の分野で好適に利用される。
5476578	2014/02/21	ネットワーク監視システム及びその方法	監視対象とする各通信ネットワークの使用済みのアドレス情報を収集して格納した分析センタ装置を用い、異なる組織に管理される通信ネットワーク内に設置されたセンサ手段が、自ネットワーク内のダークネット宛の信号を検出する。そして、各センサ手段から少なくとも信号の存在と検出した信号の送信元アドレスを含む検出結果を受理して、その送信元アドレスが、監視対象の各通信ネットワークにおける使用済みのアドレス情報であるかどうかを分析する。分析の結果、少なくとも該信号が使用済みのアドレスから発信されている場合にアラートを出力する。これによって従来のように監視対象としているダークネットに他ネットワークから送信された信号だけを測定するのではなく、自ネットワークからダークネットに送信された信号を検出することで、自ネットワークにおけるウイルス感染や機器の設定ミスなどを早期発見することが可能となる。
5476582	2014/02/21	Vrk1蛋白質抗体とその製造方法、抗原、検知方法	Vrk1蛋白質を構成するアミノ酸配列のうち、MPRVKAAQAGRQSSAKRHLCをエピトープとして有する抗原を用いて、宿主動物を免疫感作し、宿主動物から得られる抗体産生細胞をミエローマ細胞と融合して融合細胞を作製し、その融合細胞の中から、Vrk1蛋白質と結合する抗体を産生しているクローンを選択して培養する。これにより、細胞核に局在するVrk1蛋白質に対して特異性の高い抗体が得られるので、ライフサイエンス分野の研究に寄与する。また、Vrk1蛋白質は、ウイルスの感染の際に重要な役割を果たすため、インフルエンザやHIV等の感染を阻害する医薬としても活用でき、産業上利用価値が高い。
5477740	2014/02/21	多感覚インタラクションシステム	視覚(仮想物体の立体映像を表示する。)、触覚(ユーザによる操作を受け付け、仮想物体に触れることによって生じる反力をユーザに与える。)、聴覚及び嗅覚(ユーザが仮想物体に対して能動的に与える力に連動して、音および香りをユーザに提示する。)の4つの感覚情報を緊密に連携させてユーザに提示するので、仮想物体に対するより高い臨場感や現実感をユーザに与えることができる。
5481676	2014/02/28	広帯域アンテナ	広帯域放射素子と、その整合周波数より低周波で共振する共振素子を1つあるいは複数用い、それらの設置距離を適切に調整することにより、低周波数用の共振素子には低周波数の共振電流が励振されるが、高周波数の電流はあまり流れないようにすることができ、広帯域放射素子はその低周波においても整合が得られるようになる。一方、共振素子に高周波数の電流が強く流れないので、放射素子が単独で有する広帯域な整合特性は保持される。このように、広帯域な周波数帯域に加えそれより低周波数の帯域で整合をとることができる。これを利用して、マルチバンドに整合をとり、広帯域アンテナの整合周波数の更なる広帯域化を図ることが可能となる。
5487426	2014/03/07	高効率縫れ光子対スワッピング技術	量子鍵配送システムにおいて、2種の波長を有する縫れ光子対を複数組用いて、スワッピングを行うことで、長距離間における量子鍵配送(QKD)を達成することができる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5487781	2014/03/07	データ作成装置、上位語取得装置、データ作成方法、およびプログラム	用語対情報受付部が受け付けた用語対情報が有する上位語と、用語辞書に格納されている用語との類似度を算出して類似用語を取得し、データ作成装置により下位語を蓄積し、大規模な上位語と下位語のデータベースを構築することができる。
5488200	2014/03/07	対話装置、対話方法、およびプログラム	ユーザの意思決定を支援する対話装置等に関し、ユーザとの対話の進行状況に応じて、ユーザの知識と嗜好とに関する情報を動的に変更しながら対話を行うことにより、ユーザの意思決定を適切に支援することができる。
5493078	2014/03/14	コグニティブ無線システムの共存マネージャー	インターネットの共存マネージャーが、アプリケーションサービスアクセスポイントを介して接続されたデータベースから、センシング情報及びインターネットの共存マネージャーとトランスポートサービスアクセスポイントを介して接続された第1のセカンダリーユーザー及び第2のセカンダリーユーザーに関する情報を取得し、この情報に基づいてインターネットの共存マネージャーがスペクトルを決定して送信する。これにより、複数のセカンダリーユーザーを含むネットワークが共存していても、干渉を回避することができる。
5493087	2014/03/14	基地局装置、無線通信システムおよび無線通信方法	無線通信ネットワークにおいて、相互に干渉範囲内にあり、かつ同一周波数チャネル上で動作する基地局装置が複数存在する環境において、アクセスポイント装置AP1とこれと通信する端末装置STA1の通信距離が短い場合は、アクセスポイント装置間の排他的制御範囲を短くし、アクセスポイント装置AP1とこれと通信する端末装置STA1の通信距離が長い場合は、アクセスポイント装置間の排他的制御範囲を長くする。これにより、隣接セル間での相互干渉信号が存在する場合でもQoS制御の確実性が向上する。
5493226	2014/03/14	無線装置およびそれを備えた無線通信ネットワーク	各無線装置は、無線通信に用いない無線リンクから受信した干渉パワーによる評価関数の偏微分係数を演算し、偏微分係数およびチャネルゲインを用いて評価項目を演算し、その演算した評価項目が1よりも小さいとき、無線通信が可能であると判定する。そして、各無線装置は、無線通信が可能であると判定すると、無線通信を行なう。これにより、他の無線装置から干渉を受けている場合に無線通信の可否を簡単に判定することができる。
5495145	2014/03/14	イオンポンプシステム	複数の円盤状電極を有するイオンポンプシステムなどに関し、内側ケーシングから円盤状電極を複数設け、さらに外側ケーシングからも円盤状電極を複数設ける。これにより、サドルポイントを消滅させることができるため、ゲッター面のすべての部分で電場と磁場とを有効に活用することができ、排気効率を格段に向上させることができる。
5495218	2014/03/14	テラヘルツ光等の検出方法及び装置、並びに、これを用いたテラヘルツ光装置及びイメージ化装置	テラヘルツ光がテラヘルツ光検出器に入射している時にプローブパルス光にตอบสนองしてテラヘルツ光検出器から得られるパルス電気信号の積分値と、テラヘルツ光がテラヘルツ光検出器に入射していない時にプローブパルス光にตอบสนองしてテラヘルツ光検出器から得られるパルス電気信号の積分値との、差分に応じた、検出信号を得る。これにより、高いSN比でテラヘルツ光等を検出することができ、更に装置のコストダウン及びコンパクト化を図る。
5499687	2014/03/20	OFDM無線通信端末	電磁環境の評価に信号／雑音電力比でなく、APDおよびAPDとそこから推定されるBERの関係を用いて、送信手段または受信手段における信号修飾を行い、受信手段から出力される情報のビット誤り率を抑制する。これにより、雑音の影響を緩和することができる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5500624	2014/03/20	字訳装置、コンピュータプログラム及び記録媒体	ターゲット言語の音素列からターゲット言語の書記素列を推定するに当たり、ターゲット言語の音素列の情報だけではなく、ターゲット言語の書記素列及び／又はターゲット言語の音素列の情報を同時に用いる。このような情報を用いてターゲット言語の書記素列を推定することにより、音素列のみを使用した場合と比較すると高い精度でターゲット言語の書記素列が推定できる。さらに、複数種類のアルゴリズムで学習した確率モデルを組み合わせることにより、さらに高い精度で書記素列を推定することができる。
5500627	2014/03/20	無線通信システム	ミリメートルオーダーの波長からなる無線信号を送受信する無線通信システムにおいて、パワーアンプの非線形性が存在する場合においても、チャンネルの干渉性を高精度に予測することができる無線通信システムを提供することができる。
5500630	2014/03/20	地上-衛星周波数共用通信システムの干渉評価方法	地上回線又は衛星回線における一の無線通信の電波干渉を、地上回線及び／又は衛星回線における少なくとも一以上の他の無線通信に基づいて計算するため、その電波干渉量を精度よく評価することができ、ひいては当該システムにおける最大通信回線数を高精度に求めることが可能となる。
5500636	2014/03/20	句テーブル生成器及びそのためのコンピュータプログラム	機械翻訳システムにおいて、複数のソース言語単語セグメント化方式を行うSMTシステムで用いられる句テーブルを生成し、SMTデコード処理に統合して翻訳の品質を高める、単語セグメント化システム及び単語セグメント化方法を提供することができる。
5500683	2014/03/20	個体の内部組織構造を有した数値対象体モデルを生成する方法、プログラムおよびシステム	内部組織構造を有する変形対象となる個体の数値対象体モデルを、標準となる数値対象体モデルに基づくシミュレーションを行うことにより、高精度かつ短時間で生成することが可能となるとともに、体型の相違はもとより、個々相違する個体の内部組織構造を反映したシミュレーションが可能となる。
5504468	2014/03/28	半導体量子ドット及び同形成方法	分子線エピタキシャル法もしくは有機金属成長法を用い、量子ドットの結晶成長レート及び／もしくは埋め込み層の結晶成長速度として1ML/s(モノレイヤー・パー・セカンド)以上によって層形成することにより、巨大アイランドの形成による結晶品質の低下という問題を引き起こすことなく、ナノ構造の品質・形状を高品質に保つことができる。また、ナノ構造体の作製に係るプロセス時間を短縮し、生産コストを低減させることができる。
5504504	2014/03/28	リソースの配分に係る演算処理を行なうシステムおよびリソース配分を決定する方法	電力を発生して負荷で消費するような、リソースを発生するノードとリソースを消費するノードとを含むネットワークにおいて、リソースの配分に係る演算処理を行ない、リソース配分を適切に決定する方法を提供する。
5505827	2014/03/28	光導波路型半導体及びその製造方法	活性層に順方向に電圧を印加して電流を流すことで活性層に係るエネルギーギャップに相当する光が放出されこの放出光が伝導帯電子を刺激して誘導放出を促すことでレーザー発振を起こす過程において、断面的に見て、狭窄層の光制御層対応部分の周囲の構造・物性から、電流狭窄及び光モードの横方向閉じ込めが行われる。さらに、活性層にて発振されたレーザーは、狭窄層の薄さとその上に積層される光制御層の屈折率の働きにより半導体デバイスの表面近傍にまでしみ出す。これにより、表面から光波制御をできることとなるため、レーザー作製後であっても、半導体デバイスの表面を追加工することで、レーザー光波を制御することが可能となる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5516957	2014/04/11	ホログラム生成装置およびその方法、プログラム	物体光と参照光の光路長差をホログラム面内成分とホログラム法線成分に分けて個別に計算して加算した結果からホログラムを求めることにより、演算語長を削減することができ、演算速度を上げることができるので、高速にホログラムを生成することができる。また、ホログラム生成装置は、高精度な演算手段を必要としないため、小型かつ低コストに製造することができる。
5521245	2014/04/18	記録情報読出装置	テラヘルツ帯に特徴的な吸収を持つ材料を用いて、基板上に1から3次元の記録パターンを形成し、あるいはさらにその空間的な1点に周波数領域で多重して情報を記録して記録板を作成する。この記録板にテラヘルツ波を照射し分光法的手段を用いて読出しを行なう。これにより、多次元(最大四次元)の情報記録が可能となる。上記の記録板を紙やプラスチック等で遮蔽しても記録した情報の読出しができ、秘匿性が非常に高い情報記録が可能となる。また、可視光域では同一色であっても、テラヘルツ帯での吸収特性が違う物質を用いることで秘匿性を高めることも可能である。
5522389	2014/04/18	類似度算出装置、類似度算出方法、及びプログラム	2個の言語表現の意味的類似度を算出する方法に関し、文脈ベクトルの値が不確実であるという事実を考慮した、適切な意味的類似度を算出することができる。
5522393	2014/04/18	音響モデル構築装置、音声認識装置、音響モデル構築方法、およびプログラム	従来の音響モデルの構築方法において、多言語データを混ぜて学習データセットを構成し、かつ、全音素に対して学習を行っていたため、音響モデルが膨大となり、音声認識の処理効率が低下する、という問題があった。本発明の構成により、高品質な音響モデルを効率よく構築することができる。
5522572	2014/04/18	光MSK変調/任意偏移量CPFSKの光サンプリング復調方法	光位相連続周波数変調(CPFSK)信号のI成分及びQ成分ごとにバランスド検波を行い、サンプリング信号を用いて搬送波の位相を推測して、位相同期検波を行うことでCPFSK信号を復調でき、遅延干渉計を用いない光位相連続周波数変調(CPFSK)信号の復調装置を提供することができる。
5527689	2014/04/25	対象体の解剖構造解析方法及び対象体解剖構造の表示方法並びに対象体解剖構造表示装置	人体ボクセルモデルのために自由形状変形(FFD)アルゴリズムを用いた姿勢変形技法の見直し、姿勢変形に関する従来技術の技術的にマイナスな面を除去する新しい方法を構築した。これにより、体表面のボクセルデータを姿勢変形させるのに対応させて、一定の補間ルールにより数学的に、内部ボクセルデータの姿勢変形後のデータが求められるので、モデルの組織や臓器の構造の質が、FEDアルゴリズムの制御格子点の配置位置や数に大いに左右されずに、体型と内部組織と臓器を保持しつつ、姿勢モデルを円滑に変形させることが可能となる。また、対象体内部のボクセルデータの姿勢変形後について、より正確な画像表示が可能となり、たとえば人体に対する治療、診断等の場において、より精密な医療行為を行うことをシステム面からサポートすることができる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5527726	2014/04/25	翻訳支援装置、翻訳支援方法、およびプログラム	意味が等価または類似した文を一つのクラスにまとめて、各クラスについて、その代表的な文を選び、その文のみを手によって翻訳し、その人手による翻訳結果をそのクラスに所属する全文の翻訳結果とすることにより、全文書を手によって翻訳するのに比べて、非常に効率的に、かつ全文書を手による翻訳と同等の品質の翻訳結果を得ることができる。
5527728	2014/04/25	パターン分類の学習装置	MCE学習によるパターン分類器の学習装置において、Parzen推定法を用い、汎化能力を高めることができる損失平滑度を具体的な設定指針によって算出することができ、得られる分類器の汎化能力を高くすることができる学習装置を提供することである。
5534308	2014/05/09	人体誘電率模擬液剤	水性の非イオン性界面活性剤及び油性の非イオン性界面活性剤を用いているため、高周波帯域の電磁波の試験に合わせて非イオン性界面活性剤の含有率を増大させても、水性の非イオン性界面活性剤及び油性の非イオン性界面活性剤は混合して乳化し、コロイド状となる。これにより、人体誘電率模擬液剤の粘度の増大及び温度依存性を低減することができるようになる。また、溶媒として水を用いているため、有機溶媒を用いた場合のように、揮発によって使用中の組成が変化してしまい誘電率(複素比誘電率)が変化(増大)してしまうような問題も生じない。この結果、当初設定した誘電率(複素比誘電率)を長期に亘って安定して維持することができる。
5550040	2014/05/13	光制御遅延器及び分光装置	遅延量を波長により変化させることのできる光遅延器を用いることにより、遅延量を簡単に制御でき、外乱の影響を受けにくい光制御遅延器を提供することができる。
5540313	2014/05/16	仰角方向の音源知覚可能な耳介装置	縦長矩形の平板状基体に凹部が形成され、凹部の内側面に最下段から最上段に向かうにつれて凹部の開口側へ段々にせり出すような形状、構造で、仰角方向の音源定位を可能にする頭部伝達関数を有する耳介装置を提供する。
5540335	2014/05/16	自然言語文生成装置及びコンピュータプログラム	幅広い分野の、自然言語文による質問に対し、精度よく、自動的に回答文を生成することができる、質問応答装置を提供する。
5540353	2014/05/16	電子ホログラフィ再生装置および電子ホログラフィ再生方法	光源の光から回折光を取り出した後、それぞれの光を時分割で切り替えて照明光とし、その照明光の角度に対応する再生光を時間多重化するため、角度の異なる照明光を個別に生成したり、それぞれの再生光を個別に生成したりする構成を複数備える必要がなく、光学系を簡易に構成することができる。これにより、装置そのものを従来と比較して約1/3以下に小型化しつつ、ホログラムの視域を拡大させることができる。
5545111	2014/05/23	無線装置およびそれを備えた無線通信システム	メッシュネットワークにおける無線通信において、無線機が通信している場合、他の無線機は通信をしている無線機からの干渉を受ける。この時、他の無線機がこの干渉により無線通信が可能か否かの判定を簡単に行うことができる無線装置を提供する。
5545467	2014/05/23	音声翻訳システム、制御装置、音声認識装置、翻訳装置、および音声合成装置	複数の音声認識装置、複数の翻訳装置、複数の音声合成装置の処理結果を選択して利用したり、複数の音声認識装置、複数の翻訳装置、複数の音声合成装置のうち、それぞれ適切な装置を翻訳処理の確からしさを示す翻訳スコアにより選択することができる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5545489	2014/05/23	学習システム、シミュレーション装置、および学習方法	音声対話システムにおいて、対話装置が出力する文を決定する場合に利用する情報を自動的に学習し、ユーザとの対話の進行に応じて、ユーザの知識と嗜好とに関する情報を動的に変更しながら対話を行うことにより、ユーザの意思決定を適切に支援することができる。
5545523	2014/05/23	無線通信システム、干渉防止方法	複数のコーディネータ間において、常に同一の通信規格で通信を行うものでなくても、一のコーディネータからガウス周波数変調方式信号を送ることから、相手側のコーディネータにおいて中心周波数が異なるガウシアン波形を抽出することができれば、共存通知フレームデータを解読することが可能となる。また、相手側のコーディネータにおいてデコーダが実装されていない場合には、挿入されている源符号データを読み取ることにより、共存通知フレームデータを解読することが可能となる。これにより、互いに異なる物理層を有する2以上の無線通信ネットワークが共存し、各無線通信ネットワークは複数のデバイスとコーディネータ間で無線通信を行う無線通信システムにおいて、かかる無線通信ネットワーク間で通信干渉を防止することができる。
5545549	2014/05/23	無線通信ネットワーク間の共存システム	IEEE802.19.1システムにおいて、共存制御手段による制御が行われる場合においても、隣接する他の無線通信システムを漏れなく見つけ出して、高精度な干渉防止のための共存処理を行うことができる。
5546005	2014/05/23	通信システム、端末装置、その制御方法、ならびに、プログラム	複数の端末装置のそれぞれが、1つまたは2つのクラスタに含まれるノードとして機能することにより、他の端末装置と通信する通信システムでありアドホックに形成される通信効率の良い通信ネットワークを構成するのに好適な通信システム、端末装置、その制御方法、ならびに、これらをコンピュータにより実現するためのプログラムを提供することができる。
5548952	2014/05/30	無線装置、通信方法	ネットワークにおけるセキュリティを確保する無線装置、通信方法に関し、センサネットワークにおけるデータ伝送の安全を確保しつつ、多くのセンサをもつ地域ネットワークを容易に実現することのできる無線装置、通信方法を提供する
5550019	2014/05/30	音場共有システムおよび最適化方法	グラムシュミットの直交評価法に従って、2次音源であるラウドスピーカの数を低減するとともに、1次音源の音を収録するためのマイクロホンの数も低減するため、畳み込みの処理負荷を低減することができるとともに、伝送するデータ量を低減することができる。したがって、音場で収録した音に対応する音場データを、リアルタイムに伝送し、クライアント側で再生することができる。つまり、音場に存在する人間と、スピーカシステムを使用するユーザとによって、リアルタイムに音場を共有することができる。
5550074	2014/05/30	バイリンガルコーパスを同時セグメント化するための装置及びそのコンピュータプログラム	データについて何ら言語学的仮定をすることなく、さらに何ら中間の音声的表現を必要とせず、過学習の問題なしに、トークンのソースシーケンスとターゲットシーケンスとを同時セグメント化するための装置を提供する。
5553356	2014/06/06	管理装置、無線装置、周波数および送信電力の決定方法	TVホワイトスペースのように免許を必要としない無線装置と免許された無線装置とが利用する周波数帯を共用する場合に混信の有無を正確に判定し、あらかじめ防止することができる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5557375	2014/06/13	コグニティブ無線通信システム、及び当該コグニティブ無線通信システムに設けられるホワイトスペースセンシングデータベース、及びコグニティブ無線通信方法	スペクトラムセンサーからセンシングの結果を示すセンシング情報を取得し、コグニティブ無線通信の制御を行うコグニティブエンジンと、コグニティブ無線通信を制御するための規制情報を格納する規制情報データベースとの間にホワイトスペースセンシングデータベースを設けることにより、必要な情報が集約され、その結果、コグニティブエンジンへの情報の伝達を速やかに行うことができる。すなわち、情報伝達の遅延を回避することができる。また、コグニティブエンジンが規制情報データベースにアクセスする必要がないので、そのトラフィックの量を少なくすることができる。
5557399	2014/06/13	マルチコアファイバを含む空間分割多重装置及び自己ホモダイン検波方法	信号光とともに送信器から送られてきたパイロット信号を用いてホモダイン受信することにより空間分割多重通信に利用することができ、しかも受信光学系が簡単な構成で実現できる。また、安価な光源を用いたコヒーレント伝送が可能となる。コア数が多い場合、局発伝送で失われる伝送容量の割合を軽減できる。同じファイバで局発光を送ることにより、信号光と受ける外乱がほぼ等しくなるので受信特性の向上が期待できる。
5565253	2014/06/27	観光スポット推薦装置およびプログラム	質問をユーザに提示し、それに応える形で項目を選択したとき、各観光スポットのスポットスコアを計算し、スポットスコアに従って順位付けした任意数の観光スポットを選択する。このように、ユーザとのインタラクションを通してユーザの嗜好を明確化し、その嗜好に合致した観光スポットを推薦する。
5565823	2014/06/27	パルス信号発生装置	複雑な回路構成を嫌うマイクロ波・ミリ波帯の装置において、共振キャビティに負性抵抗を発生するように電極高周波増幅素子を集積化させるとともに、電磁波を空間へ放射するアンテナ機能を共用させるように放射型発振器を構成し、電極高周波増幅素子を短時間動作させることにより短時間の負性抵抗を得て、負性抵抗と共振キャビティの構造に基づいて定まる発振周波数・周波数帯域幅の高周波パルス信号を発生すると同時に空間へ放射するようにした。これにより、低コストで、高性能な装置を提供することが可能となる。
5565824	2014/6/27	2点結像光学デバイス	縦横で異なる結像点を有する光学素子に関して、従来のようなレンズを用いずに複数の鏡面を利用することで、2つの素子面側のそれぞれに1つずつ結像点を備えることができる2点結像光学素子を実現する。
5565827	2014/06/27	統計的機械翻訳のための言語独立な単語セグメント化	区切り記号を用いない言語の機械翻訳作業において、単語セグメント化ツールを必要としない、文分離器トレーニング装置を提供する。
5565834	2014/06/27	無線通信ネットワーク間の共存方法及びシステム	他の無線通信ネットワークの位置情報、チャネル情報及びそれぞれの共存方法が格納されたデータベースにアクセスすることにより、当該他の無線通信ネットワークとの干渉度合をチャネル毎に判別し、判別したチャネル毎の干渉度合に基づいて、共存しようとする他の無線通信ネットワーク、共存するチャネル、並びにその共存方法を選択し、通信空間を共存するための制御を行う。これにより、無線通信ネットワーク間の通信干渉を防止して、時間分割や周波数分割することで通信空間を共存することが可能となる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5565837	2014/06/27	生体光計測用プローブ装置	生体と接触する第1の光学素子及び第2の光学素子を經由して、バンドルファイバへ散乱光を伝搬させ、第1の光学素子及び第2の光学素子に開口数の大きな光学素子を用いることにより、受光プローブの開口数を実効的に大きくすることができる。これにより、従来よりも高い検出効率が得られる。また、生体と接触する第1の光学素子の口径を小さくできるため、生体への負担を軽減することができる。
5565839	2014/06/27	奥行推定装置、奥行推定方法および奥行推定プログラム	注目画素の画素値と近傍奥行対応画素の画素値との比較によって、オクルージョンの有無を判定する。1回目の奥行推定では、平均差分値を選択することで、偽マッチングを防止して、テクスチャが一樣の被写体であっても正しい奥行値を推定できる。さらに、この推定した奥行値を用いて、2回目以降の奥行推定を行うことで、オクルージョンの有無を正確に判定することができ、奥行値の推定精度をより向上させることができる。これにより、複数のカメラ映像間に対応点が存在しない場合、一樣な被写体で複数のカメラ映像間における対応点が複数存在する場合であっても、奥行値の誤推定を低減することが可能な奥行推定装置、奥行推定方法および奥行推定プログラムを提供することができる。
5565845	2014/6/27	体積走査型3次元空中映像ディスプレイ装置	被投影物の実像をある1つの幾何平面(対称面)に対する面对称位置に結像する実鏡映像結像光学系と、体積走査型立体ディスプレイとして機能するディスプレイ及び駆動手段で構成することにより、体積走査するディスプレイに表示された映像を対称面の空間に歪みの無い立体空中映像として結像させて観察することができる。
5581597	2014/07/25	携帯式通信中継装置	内部ネットワークと外部ネットワークとの間で通信を中継する携帯式通信中継装置において、携帯電話回線網と所在地における無線LANを含む外部ネットワークに対応する通信アダプタを備えた携帯式通信中継装置を提供することにより、広域に整備された携帯電話回線網によるネットワーク通信と、都市部やさまざまな施設で整備されている公衆用無線LANサービスによるネットワーク通信との両方に対応した通信中継装置を持ち運んで使用することができる。各ネットワークに少なくとも対応しているため、使用可能エリアが広く、装置の実用性が向上する。
5581976	2014/07/25	無線通信ネットワーク間の共存システム	無線通信ネットワークに隣接する他の無線通信ネットワークの通信情報を2つのコーディネータ間でネゴシエーションしつつ、受信した通信情報に基づいて共存処理を実行する。これにより、IEEE802.19.1システムにおいてCMやCDISによる制御が行われる場合においても、隣接する他の無線通信システムを見つけ出して、高精度な干渉防止のための共存処理を行うことができる。
5582041	2014/07/25	無線通信ネットワーク間の通信共存システム	サーバーは、コーディネータより送信されてきた通信可能マップに記述された識別子を比較することにより、隣接する無線通信ネットワーク間で通信干渉が生じるか否かを判別しする。これにより、IEEE802.19.1システムにおいて共存制御手段やサーバーによる制御が行われる場合においても、高精度な干渉防止のための共存処理を行う。
5582225	2014/07/25	対話装置、重み情報学習装置、対話方法、重み情報学習方法、およびプログラム	ユーザとの対話を実行する対話装置等に関し、従来の対話装置よりもより自然に対話することができる。また、対話状態の構造と対話で用いる文の集合を分離しているため、文の集合を入れ替えることにより、種々の話題に対応することができる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5582534	2014/07/25	光ファイバを用いた画像転送及び表示システム	モニタにおいて表示される色に対応した波長の信号を、光ファイバを用いて伝搬させ、伝搬した信号を直接モニタに照射することにより、伝送された光信号をそのままパネルに投影することができる画像伝送システム、および、きわめて高い階調表現をすることができる画像転送システムを実現する。
5586043	2014/08/01	MIMO-OFDMシステムにおける電力割り当て方法、及び電力割り当て装置	MIMO-OFDMシステムシステムにおいてデータレートを考慮して、複数のチャネルに対する電力割り当てを行うことにより、MIMO-OFDMシステムのスループットを最大化させることができ、電力利用効率を高めることができる。
5586047	2014/08/01	無線通信方法及びシステム	複数の無線端末と、無線基地局との間で共通チャネルにより無線通信を行う際において、TVWSを初めとした他の通信システムからの通信干渉が生じた場合に、より短時間で効率的にチャネル切り替えを行うことにより、かかる通信干渉を防止することが可能となる。
5586051	2014/08/01	コグニティブ無線通信システム及び方法	セカンダリシステムにおける第2のデバイスが、位置情報の取得やチャネル情報の取得ができないものであっても、最初にアンダーレイ通信において、第1のデバイスからこれら各種情報を取得し、さらに通信許可通知を受けた場合に第2のデバイスは、第1のデバイスによる制御に基づいて他のデバイスとの間でコグニティブ通信を行う。これにより、セカンダリシステムにおけるデバイスが、位置情報の取得やチャネル情報の取得ができないものであっても、円滑なコグニティブ無線通信を実現することができる。
5586053	2014/08/01	コグニティブ通信ネットワークシステムにおける無線リソースの管理方法	既存のシステムに導入されているプレゼンス情報交換方式に基づく通信プロトコルを用いて、プレゼンス情報を交換することで、コグニティブ通信ネットワークにおける無線リソースの管理を簡易に行うことができる。特に、無線アクセスネットワークに共通のプラットフォームを提供する上位通信ネットワーク上にプレゼンス情報を記憶させておくため、コグニティブ無線クラウドにおけるネットワーク再構成管理手段や、無線アクセスネットワーク再構成管理手段、通信端末の各エンティティから情報の生成、更新、購読を自由に行うことができる。
5598958	2014/08/22	分周型光位相追尾型復調器	超高速な光多値信号を低速にダウンコンバージョンしてサンプリングし、この低速サンプルに基づいて複素信号を電氣的に復調して、その復調した複素信号に基づいて局発光をフィードバックして位相同期動作を行うことで、超高速な光多値信号と位相同期信号とが干渉し、これにより低速な複素復調回路により、超高速かつ高密度な光多値信号の複素復調をリアルタイムに実現することができる。
5598980	2014/08/22	無線通信ネットワーク間の干渉防止システム及び方法	取得した位置情報により可干渉範囲内に入るものと判別され、かつ、算出した最大通信レベルが通信制御装置から送信された可干渉レベルを超える無線端末について、その通信レベルを下げるか又は通信を停止させることにより、複数の無線通信ネットワークが同一空間で互いに干渉することなく共存する上で、極めて簡単な処理フローで、システムにかかる負荷を軽減させることができる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5598998	2014/08/22	音声翻訳システム、第一端末装置、音声認識サーバ装置、翻訳サーバ装置、および音声合成サーバ装置	ネットワーク型の音声翻訳システムにおいて、話者属性に基づいて、音声認識を行うサーバ装置や音声認識モデルを適切に変更したり、翻訳を行うサーバ装置や翻訳モデルを適切に変更したり、音声合成を行うサーバ装置や音声合成モデルを適切に変更したりすることにより、音声認識、または翻訳、または音声合成の各処理において、精度が向上し、適切な出力を行うことができる。
5610333	2014/09/12	コグニティブ無線通信における情報共有方法、コグニティブ無線通信デバイス、及びコグニティブ無線通信システム	複数の無線通信デバイスの中で利用可能な共通チャネルを検出し、検出された共通チャネルを利用して、複数の無線通信デバイスの中でセンシング情報やセンシング制御情報を共有する。これにより、複数のコグニティブ無線通信デバイスの中で、効率的かつ効果的に、センシング情報やセンシング制御情報の交換を行うことができる。
5610338	2014/09/12	無線装置	特に自己よりも優先順位の高い無線システムの電波検出を妨害することなく、周波数帯を共用する無線システムの電波を確実に検出することのできる無線装置を提供する。
5610340	2014/09/12	無線装置、無線システム	データの送信に先立って発信される送信要求信号および該送信要求信号に応じて発信される送信許可信号を交換することで、所定の期間前記データの送受信に無関係な無線装置の電波の発射を停止させ、異なる通信範囲の無線システムが混在する場合でも混信を防ぐことができる。
5610343	2014/09/12	無線通信ネットワーク間の共存システム	各無線通信ネットワークにおけるコーディネータは、それぞれの無線通信ネットワーク内のコーディネータと評価値、通信時間情報、通信消費電力情報、通信周波数情報を互いに交換しあい、自らの情報を再設定することにより、特にTVWSをはじめとした他の通信規格を採用するシステム間においても、互いに通信干渉が生じることなく共存することができる。
5610346	2014/09/12	TVWSチャンネルの割り当てシステム及び方法	TVWS(TV White Space)の各チャンネルにおける時間毎及び位置毎の空き情報を予めTVWSデータベースに記録し、TVWSデータベースとの間で通信可能な通信インフラが実装された基地局により、自らが属する無線通信ネットワークの位置情報を含むTVWSチャンネル割り当て要求をTVWSデータベースへ通知し、位置情報に対応した時間毎のチャンネル空き情報を読み出し基地局へ送信し、基地局はチャンネル空き情報に基づいてTVWSのチャンネルを時間毎に選択し、これに基づいて無線通信ネットワーク内で通信を行うように制御する。これにより、IEEE802.11規格の2.4/5GHz帯域におけるWLANシステム等において、TVWSチャンネルを容易に、しかも効率的に割り当てることが可能となる。
5610349	2014/09/12	通信装置、通信方法	特に、端末の位置移動に対応した処理動作の効率化に好適な通信装置およびその通信方法に関し、多数の位置または広い領域を示す情報およびこれらに対応した有効なチャンネルのリストに基づく機能動作が可能で、これにより、端末の位置移動に対応した処理動作を効率化することができる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5618236	2014/09/26	ファイバーヒューズ遠隔検知法	光時間反射領域測定法を用い、ファイバーヒューズが発生した際、遠隔地からそれを瞬時に検知すると共にその発生場所およびその移動の様子ならびにファイバーヒューズの進行速度を測定することができる。これにより、パワー伝送用の光ファイバーについても、ファイバーヒューズの発生を検知することができる。
5618242	2014/09/26	通信管理装置、通信管理方法	ビームフォーミングなどのアンテナ指向性変更が可能な無線機器を含む無線システムで使用できる通信管理装置に関し、サービス領域毎の情報を収集し、妨害を受けていないかどうか状態の管理を行う。これにより、スペクトラムの使用効率を向上しかつシステム間でのスペクトラム使用の公平を図ることができる。
5622310	2014/10/03	相互機械学習装置、相互機械学習方法、及びプログラム	2個の機械学習を用いて相互機械学習を行う相互機械学習装置等に関し、その機械学習の結果を用いて意味的關係を有する言語表現のペアの分類を行うことにより、意味的關係を有する言語表現のペアを精度高く獲得することができるようになる。また、一方の分類部によって確信度が高く分類された共通ペアを、他方の分類部の学習データに追加することにより、適切に学習データを増やすことができる。これにより、異なる処理対象を扱うことができると共に、より精度の高い機械学習を実現することができる。
5622311	2014/10/03	周波数共用型コグニティブ無線通信システムおよびその方法、コグニティブ無線基地局	コグニティブ無線通信システムにおいて基地局及び端末で空き周波数の管理を行う際にコグニティブ無線基地局が自律的に空き周波数をセンシングし、使用する周波数を決定する方法を提供する。また、コグニティブ無線基地局とコグニティブ通信端末に、空き周波数の利用、管理に係る少なくとも2つのモード、すなわち自律モードと協調モードを備えて、モード間の切り換えを可能にし、各デバイスへの負荷を低減し、効率のよい空き周波数の利用を実現することができる。
5622322	2014/10/03	通信共存システムによる通信共存方法	1以上のデバイスとコーディネータ間で無線通信を行う無線通信ネットワーク間の共存システムにおいて、第1、第2のタイマーを用意し、互いに連携動作させることにより登録情報の更新を行うタイミングを制御することで、高精度な干渉防止のための通信共存処理を行うことが可能となる。
5633843	2014/10/24	OFDM送信装置及び方法	OFDMにより伝送される各チャネルに対して割り当てられたチャネル帯域幅が、予め設定されたシステム帯域幅をより広く包含する場合に、システム帯域の両端部にヌルサブキャリアを割り当てる代わりにデータサブキャリア又はパイロットサブキャリアを割り当てるシステム帯域の端縁にデータサブキャリア又はパイロットサブキャリアを割り当てた場合、かかるキャリアの裾がシステム帯域から漏洩することになるが、仮にこのシステム帯域からキャリアが漏洩しても、割り当てられたチャネル帯域幅は、かかるシステム帯域よりも広帯域に亘ることから、チャネル帯域外への不要信号の漏洩が生じるのを防止することが可能となる。これにより、システム帯域幅よりも、新たに与えられたチャネル帯域幅がより広範になった場合においても、より安価で低労力でデータサブキャリア等を挿入可能なキャリア数の割合を増加させ、チャネル帯域をより有効に活用することが可能となる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5633844	2014/10/24	言い換え関係集合取得装置、言い換え関係集合取得方法、及びプログラム	トピック言語表現と機能ごとのパターンとを用いることによって、従来の解析的手法のような高度な言語解析を用いることなく言い換え関係集合を取得することができる。また、従来のヒューリスティック手法と異なり、文書の特徴を利用しないため、言い換え関係集合を取得する文書が限定されないことになる。その結果、従来例に比べて遙かに多くの量の言い換え関係集合を取得することができるようになる。
5640195	2014/11/07	複数マッハツェンダー干渉計を有する光変調器の特性評価方法	光変調器が複数のマッハツェンダー(MZ)干渉計を含む場合、0次成分は特性を評価するMZ干渉計以外のMZ干渉計に由来する信号が含まれる。このため、MZ干渉計の特性を正確に評価できないため、通常最も強度が高くなる0次成分をあえて特性の評価に用いないことで精度よくMZ干渉計の特性を評価できる。
5644997	2014/11/14	放射電力測定装置、放射電力測定方法	携帯電話などの無線設備の放射電力を測定する放射電力測定装置、放射電力測定方法に関し、電波放射源又は受信アンテナを移動させる機構を備えることにより、電波暗室を用意しなくても無線設備の放射電力を高い確度で測定することができる。
5645008	2014/11/14	共存通信システム、通信ネットワーク間の共存処理方法	複数の通信ネットワークが同一帯域で共存するための通信システムにおいて、サービスアクセスポイント(SAP)を介して各通信ネットワークとのやり取りを行い、通信ネットワーク間で互いに共存のための処理を行う。これにより、互いに同一帯域であっても互いに干渉することなく共存することが可能となる。また、TVWSを初めとした他の通信規格を採用するシステム間においても互いに干渉することなく共存処理を行うことが可能となる。
5645011	2014/11/14	変調光解析装置とその変調光解析装置を用いた電界あるいは磁界測定プローブ装置	偏光を受光する側の光学的な演算と光電変換手段の出力を電気的に演算することで、偏光を変調して送出する際に何ら制約をつけずに、伝送路での位相差の変動による測定値の変動を抽出する。これにより、光路の偏波面ごとの屈折率変動によって生ずる信号の変動を受動的に補償し受信信号の安定化を行うことができる。
5645021	2014/11/14	無線ネットワークにおけるフレーム取得の自己共存メカニズム	2つの無線システムが同じ地理的領域の同一周波数チャネルで動作する場合、同一チャネル干渉によって無線システムが使えなくなることがある。これを避け、さらにネットワークの帯域利用効率を上げるため、局が隣接するセルに割り当てられたフレームを利用できるようにする。
5645031	2014/11/14	データ送受信方法	下位層が送信しうるデータサイズが小さいときに、大きなデータを分割して送信することにより、生成データのサイズに関わらず、データ送信をスムーズかつ確実に行うことができる。とともに、不必要な再送信処理を繰り返すことが無くなり、電力の浪費を効果的に抑制することができる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5645032	2014/11/14	データ送受信方法	ネットワークポロジにおいて、従来はFFD(Full Function Device)が通信網における通信のための時間同期、通信網への加入承認、離脱承認を行い、さらに、省電力のためのスリープ時間の設定までも一元的に管理しており、FFD抜きでデバイス間で予め同期を取ることが難しかった。本発明では、FFDが存在しない場合にも情報の送受信を実現する。また、各ノードは常時待ち受けを行わず、間欠的に待ち受けを行うとともに、データの送受信時にもデータ受信タイミングに示した時間帯においてのみ起動し、データの待ち受け、送信及び受信を行う。これにより、電力の浪費を効果的に抑制することができる。
5649155	2014/11/21	電磁界プローブ装置	検体に接触する必要がないため、高電圧で接触計測が危険または困難な部位においても使用可能。また、プローブ先端に金属などの導体を有しないため、測定しようとする電磁界を乱すことが少なく、測定対象に対して低侵襲性であり、その高周波動作に対する影響が極めて少なく、100MHz以上の周波数の交流電界(あるいは磁界)の測定に極めて有効である。また、偏光調整手段の液晶偏向器の印加電圧を制御することによって光軸の屈曲を調整することができ、光軸の曲がりに対しては、液晶偏向器によって屈折角度を変えることで電氣的に調整が可能である。また、機械的な光軸の調整機構に換えて、より小型軽量の液晶偏向器を用いることでプローブ装置の小型化と計量化が実現できる。
5649166	2014/11/21	電波センサおよびデータ伝送方法	ワイヤレスセンサネットワークなどに利用される電波センサおよびデータ伝送方法に関し、TDMA方式の無線移動休止期間に、スペクトルに演算部の結果データを伝送することにより検知対象の電波(放送波)の状況を判定するためのデータ収集を効率よく行うことができる電波センサおよびデータ伝送方法を提供することができる。
5649168	2014/11/21	異種のコグニティブ無線システムを共存させるためのシステム	互いに共存を必要とすべき、ホワイトスペース周波数帯で動作する近隣のコグニティブ無線システムを発見し、ホワイトスペース周波数帯で動作するコグニティブ無線システムとの共存に必要な情報を取得し、この情報に基づき、共存のための決定を行い、ホワイトスペース周波数帯で動作するコグニティブ無線システムをこの決定に対応するように再構成すべき旨の要求を行う。これによりスペクトラム利用の効率を向上した、異種のコグニティブ無線システムを共存させるためのシステムを提供することができる。
5649176	2014/11/21	無線通信システム、干渉防止方法	共存通知信号をスキャンしたコーディネータが、自らの近辺において他のコーディネータ、ひいてはその無線通信ネットワークが存在していることを識別することが可能となる。これにより、この共存通知信号を取得したコーディネータは、他の無線通信ネットワークとの間で通信干渉を防止するための制御を行うことが可能となる。
5652824	2014/11/28	テキスト入力装置、それを含む翻訳装置、テキスト入力方法及びコンピュータプログラム	音声翻訳装置において、従来音声をマイクから入力するだけであったが、タッチパネルを接続してディスプレイに表示することができるようにし、ピクチャー又はアイコンを含むテキストを表示し、容易に選択入力できるようにすることで信頼性の高い翻訳システムを提供することができる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5660426	2014/12/12	無線通信システム、無線通信システムに設置されるクラスターヘッド機器(CHE)、及び無線通信方法	コグニティブ無線通信を行うことが可能な無線通信システムにおいて、クラスターヘッド機器を設けることで、共存データベースといったデータベースが不要となる。また、クラスターヘッド機器がプライマリユーザーに関する情報やプライマリ信号に関する情報を取得することで、少なくとも、プライマリユーザーに対する干渉を回避することができる。さらに、プライマリ信号のセンシングを省略するか、又はプライマリ信号のセンシングを簡略化することができる。これにより、複数のネットワークが共存していても、干渉を回避することができる。
5660435	2014/12/12	コグニティブ仮想化ネットワークシステム	ネットワーク仮想化技術とコグニティブ無線技術を好適に融合した新しいプラットフォームを提案することによって、同時に多様な通信ネットワークを収容すると共に、新しいネットワークアーキテクチャを柔軟に取り込んで持続可能性を高めたコグニティブ仮想化ネットワークシステムを提供することができる。また、無線システム側で未使用周波数(ホワイトスペース)を活用することで新しい無線通信方式を導入することが可能となる。一方、有線コアネットワーク側でもネットワークの仮想化技術により新しい通信方式を導入することが可能である。これらを組み合わせることにより、物理層からアプリケーション層まですべての階層(データフォーマット)を対象として、有無線にわたって全く新しい通信方式を導入する「ホワイトスペースワーキング」が可能となる。
5660436	2014/12/12	周期的情報抽出方法	神経活動など、振幅・周波数が揺らぎ、ノイズを含む系において、マルコフ確率場(MRF)のもとで確率伝播法による確率的推論手法を用い、瞬時の位相及び振幅を含むパラメータとその周辺尤度を算出し、その周辺尤度を最大化する第二種最尤推定法に基づいて、位相及び振幅のなめらかさを含むハイパーパラメータを算出し、瞬時の位相及び振幅を含むパラメータを推定する。これにより、振幅・周波数が揺らぎノイズを含む系において、高精度で周期的情報を抽出する方法を提供することができる。
5660437	2014/12/12	無声フィルタ学習装置、音声合成装置、無声フィルタ学習方法、およびプログラム	従来、励振源モデルの学習する際、有声フィルタ特性推定時に生じた周期性を含む誤差が、無声フィルタ特性の推定に用いるターゲット信号に紛れ込み、無声フィルタ特性が過大に推定されてしまう。そのため、音声合成時には、過大推定された無声フィルタ特性から励振信号が生成され、最終的に合成された音声には過剰な非周期成分が雑音として乗ってしまっていた。本発明による無声フィルタ学習装置を用いることにより、この問題を解決し、音声合成処理の性能を向上させることができる。
5660441	2014/12/12	音声認識装置、音声認識方法、及びプログラム	音声認識装置において、発音の変化を含むものを用いることによって、発音の変化を含んだ音素の並びを、その音素の並びに対応した文字列の並びに変換することができる。その結果、辞書を拡張したり、ルールベースのアルゴリズムを用いたりすることなく、発音の変化に対応可能な音声認識を実現することができる。
5660444	2014/12/12	スペクトラム検知装置、スペクトラム検知方法	時間オフセット補正を行うことによって受信信号がリファレンス信号との時間同期を有するものとなるため、算出された相関値がノイズに埋もれ難くかつ最大になる。これにより、処理時間の短縮、低コスト性、および複雑化の回避を考慮に入れつつ、非常に低いパワーレベルのTV信号を低SNRIにおいても検知できる、スペクトラムを検知する装置および方法を提供することができる。

最新特許リスト(2014年1月-12月)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
5660445	2014/12/12	無線装置、通信方法	地名からなり自己の所在地を示す所在地情報に基づいて、対応する緯度および経度を含む地理座標を取得する地理座標を取得し、無線装置に割当てられていない周波数および該無線装置に混信を与えるおそれのない周波数の少なくとも一方を取得して、送受信周波数として設定する。これにより、自己の位置を知ることができ他の無線局へ混信を与えない周波数を選択することのできる無線装置、通信方法を提供することができる。
5660454	2014/12/12	プライバシーを保障した機器間接続方法	ネットワーク上の任意のデバイス同士で通信を行うプラットフォームを利用する際に、相互に通信することで合意したユーザ間において、具体的なユーザ情報を開示することなく、当該デバイスが接続しようとする端末を所有する相手であることを確認することができる。
5665038	2014/12/19	広帯域光コム発生装置	平坦性の高い光コム信号を発生する光コム発生器と、帰還回路とを組み合わせることで、広帯域であり、平坦性の高い光コム信号を発生する光コム発生装置を得ることができる
5665042	2014/12/19	位相保持型ラムゼー法を用いた基準信号発生器および基準信号発生方法	プローブ時間中に非破壊測定によって位相差をモニターし、基準信号とのずれを、その基準信号を生成する発振器の位相にフィードバックすることにより、位相差が $\pm\pi$ を超える領域にまで実質的なプローブ時間を伸ばすことができる。
5665053	2014/12/19	多視点空中映像表示装置	被投影物の鏡映像を空中に浮遊する実像として結像させ、複数の視点から観察することを可能とする多視点空中映像表示装置に関し、回転手段によって対象面上の実鏡映像結像光学系の全体又は一部を対称面内で回転させると、時間差によって結像した空中像の観察位置が順次変化することとなるため、回転という簡便な手段を利用することで、被投影物の鮮明な像を迷光の影響を抑制しつつ多くの視点からの観察を可能にすることができる。